



平成 18 年 3 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社九州リースサービス
代表者名 取締役社長 榎 本 重 孝
(コード番号 8596 福証)
問合せ先 常務執行役員 山下 伊 佐 夫
業務本部長
(TEL. 092 - 431 - 2530)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 11 月 14 日の中間決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成 18 年 3 月期通期業績予想の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 17 年 11 月 14 日発表)	29,000	4,000	3,000
今回修正予想 (B)	31,300	5,750	3,000
増減額 (B) - (A)	2,300	1,750	0
増減率	7.9%	43.8%	
前期 (平成 17 年 3 月期) 実績	30,782	3,089	1,016

(2) 平成 18 年 3 月期連結業績予想の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 17 年 11 月 14 日発表)	29,100	4,020	3,020
今回修正予想 (B)	31,400	5,760	3,000
増減額 (B) - (A)	2,300	1,740	20
増減率	7.9%	43.3%	0.7%
前期 (平成 17 年 3 月期) 実績	30,821	3,112	1,037

(3) 修正の理由

単体

売上高につきましては、不動産賃貸料収入、営業貸付収益及びリース中途解約収入などの増加により、前回予想を上回る見込みとなりました。

また、経常利益につきましては、資金調達コストの低減、営業外収益における不動産賃貸借契約の解約損害金収入の計上及び匿名組合投資収益の増加などにより、前回予想を上回る見込みとなりましたので上方修正いたします。

なお、別途公表いたしました「固定資産（その他の賃貸資産）の譲渡に関するお知らせ」に記載のとおり、特別損失としてその他の賃貸資産売却損 1,688 百万円を計上する予定であり、当期純利益につきましては、前回予想と変更ありません。

連結

単体業績予想の修正に伴うものであります。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因により変動する可能性があります。

以 上